

さいたま市

活動記録

平成16年度

明るい選挙

推進協議会たより

みんなで守ろう
明るい選挙。

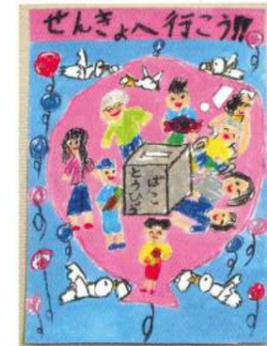


私たちの目指していること

「選挙」とは、私たちの代表を選び、私たちの意見を政治に反映させるためのものです。誰からも干渉をされず、自分の考えで正しく投票する選挙を「明るい選挙」といいます。選挙の自由と公正を守り明るい選挙の推進を図るとともに、このような考えを持った多くの方が投票参加することが、民主主義発展の鍵となるのではないのでしょうか。そこで、さいたま市明るい選挙推進協議会は、(1)明るくきれいな選挙の実施 (2)積極的な投票参加の実現を目指して、平成十六年五月二十四日に発会しました。

選挙啓発ポスターコンクール

選挙啓発ポスターコンクールは、市内の小・中・高校に在籍している生徒の皆さんに、選挙をテーマに作品を募集し、政治や選挙に対する関心を高めてもらう趣旨で実施しています。平成16年度は、小学校21名、中学校10名、高校3名の計34名の応募がありました。さいたま市明るい選挙推進協議会のメンバーが審査を行い、以下の13点が入賞に輝きました。



大戸小学校
2年 鎌田 園未



さとえ学園小学校
2年 西田 尚世



土屋中学校
2年 橋ヶ屋梨紗



土屋中学校
2年 堀川 千絵



土屋中学校
2年 セツ役仁美



土屋中学校
2年 鎌田 恭正



浦和学院高等学校
3年 伊藤めぐみ



浦和学院高等学校
3年 駒澤 直子



浦和第一女子高等学校
2年 大澤 祥子



高砂小学校
3年 澁井佑生子



大戸小学校
6年 阿部 大祐



浦和大里小学校
6年 関根 眸



大成中学校
2年 鷹巣 衿奈



▲中央区役所での選挙啓発ポスター展の様子



▲さいたま市明るい選挙推進協議会設立記念講演会

生活をよくするために

さいたま市明るい選挙推進協議会
会長 富沢 賢治



天災、人災、毎日ながい起こつても不思議ではない不安な世の中です。先行きがあまりはつきりしません。私は大学の教員です。「コミュニティ活動支援センター」というNPOの事務局長もしています。毎日、若者たちと付き合っています。多くの若者たちが夢を失っています。さめていきます。「少年よ、大志を抱け」という言葉は、空しく感じるようです。政治に対する期待もあまりありません。若者の投票率が低くなっているのが、なによりも気がかりです。

経済政策をはじめとして、重要な諸問題を解決するために有効な政策をつくり、若者をはじめ多くの方に明るい将来展望を指し示すのが政治家の仕事です。そして、そのようなきちんとした仕事をしてくれる政治家を選ぶのが、私たちの仕事です。よい政治家を選ぶという、その大切な仕事を私たちがしないかぎり、世の中はよくなりません。自分自身の生活もよくなりません。よい政治が行われるための重要な責務を私たちは負っています。このことを多くの人に自覚してもらおうことが、明るい選挙推進協議会の仕事だと思っています。

私としては、とりわけ若者たちの投票率にターゲットを絞ったかどうかと考えています。第一に、若者たちの投票率を上げないかぎり、日本の明るい将来はありません。第二に、若者たちの投票率を上げることができれば、その他の世代の人たちの投票率をあげることは、それほど難しくないのでしよう。

祝辞

さいたま市選挙管理委員会
委員長 早坂 八郎



さいたま市明るい選挙推進協議会が「明るい選挙」実現のため発会されましたことに心よりお祝い申し上げます。

申すまでもなく、民主政治の根幹を支えるものは、明るく公正な選挙であります。貴会が常時及び臨時啓発活動を通じて、明るい選挙の推進と政治意識の高揚を図る活動をされていくことは、選挙の管理執行にあたる我々にとりまして深く敬意を表すとともに、心から感謝している次第であります。何事も目標に向かって、たゆまず一筋の道を、誠実に進んで行けば、素晴らしい実が結ばれると信じております。最後に、皆様方のご健勝と今後のご活躍をご祈念いたしましたして祝辞とします。

さいたま市明るい選挙推進協議会

- 会長 富沢 賢治 聖学院大学政治経済学部教授
- 副会長 楠谷 忠洋 公民館運営審議会委員長
- 委員 脇田 保 北区明るい選挙推進協議会会長
- 松本 正生 埼玉大学経済学部教授
- 白鳥 敏男 弁護士
- 野口 晴久 埼玉新聞社編集局長
- 平本 一郎 テレビ埼玉報道制作局長
- 稲垣 誠 コミュニティ協議会会長

～これまでの主な取り組み～

- 設立記念講演会
日時 平成十六年五月二十四日(月)
とさわ会館
講師 助明るい選挙推進協議会 常務理事 平林 忠正氏
- 参議院議員通常選挙 街頭啓発
日時 平成十六年七月三日(土)
場所 浦和駅西口前
- さいたま市明るい選挙推進協議会開催
日時 平成十六年九月十四日(火)
日時 平成十七年一月二十一日(金)
日時 平成十七年三月二十二日(火)
講師 助明るい選挙推進協議会 事務局長 松永 初巳氏

- 伊藤 和江 ガールスカウト連絡協議会会長
- 平野 初夫 西区明るい選挙推進協議会会長
- 吉澤 貞治 大宮区明るい選挙推進協議会会長
- 守屋 寛 見沼区明るい選挙推進協議会会長
- 井原 祺子 中央区明るい選挙推進協議会会長
- 波田野岩雄 桜区明るい選挙推進協議会会長
- 井手ムツ子 浦和区明るい選挙推進協議会副会長
- 平田 玄 南区明るい選挙推進協議会会長
- 江橋 佳恵 緑区明るい選挙推進協議会会長
- 藤間 文隆 市職員(学校教育部長)

西区明るい選挙推進協議会

「西区明るい選挙推進協議会」は、4地区の自治会連合会、西区民生児童委員協議会から推薦された推進員と知識経験者の52名で構成され、各団体から選出された7名の理事で協議会を運営しています。平成16年度は次のような活動を行いました。

- ◆研修会等
 - ・西区明推協設立記念研修会の開催 (4/27西区役所)
 - ・関東甲信越静市区町村明推協会長等研修会加 (12/9 静岡市)
- ◆選挙時(参議院選挙) 啓発
 - ・指扇駅において街頭啓発 (7/3~4)
- ◆選挙協力
 - ・期日前投票所の投票管理者及び投票立会人としての協力 (6/25~7/10)
- ◆イベントでの啓発
 - ・西区ふれあいまつり (11/6三橋公園)
 - ・西区光の祭典点灯式 (12/18西区役所)

平成17年度は市長選挙の年となりますが、引き続き推進員の皆様のご協力のもと、地域の投票率アップを願って様々な啓発活動を実施してまいります。たいと考えております。



▲ふれあいまつり(子供に大人気のめいすいくんぬりえ)

会長 平野 初夫

北区明るい選挙推進協議会

平成16年度の活動状況(会議内容等)

- 4月15日 設立総会開催、正式に発足する
- 5月19日 理事会開催、年次計画活動方針等
- 6月25日~7月10日 参院選選挙協力事業(期日前投票所の投票管理者・投票立会人を務める)
- 7月3日 街頭啓発を実施(ステラタウン参加22名)
- 8月18日 理事会開催、参院選結果報告ほか
- 11月17日 理事会開催、推進員研修計画
- 12月14日 推進員研修会の開催 参加26名、活動に関するアンケートを実施
- 2月15日 理事会開催、さいたま市長選期日前投票所の運営協力について
- 3月18日 総会の開催、事業報告、17年度事業計画案・さいたま市長選挙協力事業提案
- 16年度運営役員
 - 会長 脇田 保、副会長 津 忠雄、同 岡安照
 - 美 理事 山田節子、桃 谷秀雄、神田典子、鈴木 秋男、島村 昇、薄 田治雄、川崎利和



▲ステラタウンでの啓発活動

▼期日前投票所で投票管理者・立会人を務める



大宮区明るい選挙推進協議会

「大宮区明るい選挙推進協議会」は、各地区自治会及び社会福祉関係団体より御推薦いただいた74名の推進員内7名の団体代表による委員で構成されております。

平成16年度は、皆様の御協力により、協議会を随時開催して活動計画を策定し、推進員研修会や選挙協力事業を実施してまいりました。推進員研修会におきましては、期日前投票制度や裁判員制度といった新たな制度の研修を行いました。また、選挙協力事業といたしましては、参議院選挙における期日前投票所の投票立会人、7月3・4日には大宮駅東西口において、選挙管理委員会の皆様と共に街頭啓発活動を行い、投票を呼びかけました。

平成17年度は、本協議会も2年目を迎えますので、選挙時のキャンペーンだけではなく、日常の取り組みを通じた投票率を向上させるための啓発活動として、区民まつりに参加するなど、選挙管理委員会の皆様と協力しながら、活動を実施してまいります。



▲大宮駅前歩行デッキでの啓発活動

会長 吉澤 貞治

見沼区明るい選挙推進協議会

「見沼区明るい選挙推進協議会」は、年数回開催されます理事会を中心に運営されておりま

す。選挙時啓発活動として、参議院議員選挙に係る投票立会人等の選出協力並びに七月三日には、市選管、区選管及び北見沼区明るい選挙推進協議会の皆様との協働でステラタウンでの街頭啓発活動への参加を図りました。

常時啓発活動として、見沼区役所ホールに啓発横断幕を掲出しており、十一月九日には、推進員研修会を開催しました。

本会が設立されて早や2年目を迎えました。今後引き続き、各地区自治会並びに区内諸団体から選出をいただきました百二十名を超える推進員の皆様方の協力をお願いし手を携えていくとともに、選挙管理委員会と協働して、啓発活動に邁進して参りたいと存じます。

会長 守屋 覺

▼ 推進員研修会



▲ 啓発横断幕の掲出

中央区明るい選挙推進協議会

私たちの「中央区明るい選挙推進協議会」は身近な活動から明るい選挙の実現を果すために結成され、中央区内に九七人の推進員を置いて委員とともに活動をいたしております。

昨年七月の参議院議員選挙時には、推進員の皆様と駅頭で街頭啓発活動を実施いたしました。より多くの人が選挙に関心をもち、投票所に行つて投票して下さることを願ひ、選挙のお知らせと投票の呼びかけをいたしました。

本会としては初めての街頭啓発活動でしたが、投票率は五五・四四%となり、市では二番、埼玉県では二八番という上位の結果ができました。

これからも、中央区の投票率向上を目指してさらに活気のある会に発展するよう心がけ、明るい選挙の実現のため活動して行きたいと思ひます。

会長 井原 祺子



▲ さいたま新都心駅での啓発活動

桜区明るい選挙推進協議会

平成16年度には、7月11日に第20回参議院議員通常選挙が実施されました。

これに伴い、「桜区明るい選挙推進協議会」では、6月末から西浦和駅前、埼玉大学など区内の各所において投票の周知と投票参加の呼びかけといった啓発活動を実施しました。

また、期日前投票においては、投票管理者として、選挙事務の一端を経験いたしました。

私も7月4日に啓発活動に参加し、啓発資料の配布を行いました。受け取りを拒否する方や、選挙期間中にも関わらず政治に無関心な方が多いと強く感じました。

今後、私達は投票率を上げるために、様々な研修に参加したり、他市の活動状況を学ぶことを通して、より多くの選挙人が政治に対する関心や認識を持ってもらえるよう努めて参りたいと考えております。

会長 波田野岩雄



▲ 西浦和駅での啓発活動

浦和区明るい選挙推進協議会

「浦和区明るい選挙推進協議会」は、浦和区内において明るい選挙を推進する組織として、平成16年3月に設立されました。

この協議会には、12人の委員がおり、行政と連携した「市民参加型」のボランティアとして、明るく正しい選挙の実現に向けて事業の企画や実施、啓発活動などを始めています。

7月の参議院議員通常選挙では、街頭啓発を中心に活動を行いました。

北浦和駅において啓発用品を配布し、道行く人に投票参加を呼びかけました。

今後、明るい選挙実現のため、また、投票率向上のため、努めていきたいと考えております。

会長 楠谷 忠洋



▲ 北浦和駅での啓発活動

南区明るい選挙推進協議会

「南区明るい選挙推進協議会」は、十二名の推進委員と百八十名余の推進員で組織され、啓発活動、選挙時の投票立会人及び期日前投票における投票管理者として参加しております。

常時啓発の一環として、昨年十一月十四日に浦和競馬場を会場に開催された、「南区ふるさとふれあいフェア」では、区選挙管理委員会と共同でブースを設け、啓発物資配布に併せて、玉入れゲームと着ぐるみいすいくんと写真撮影を行いました。親子連れ等の多くの来場者にお立寄りいただきました。

今後、区における政治意識向上に努め、投票参加と素晴らしい選挙を呼びかける活動を着実に進めてまいりたいと存じます。

会長 平田 玄



▲ 南区ふるさとふれあいフェアでの啓発活動大盛況だった「玉入れゲーム」

緑区明るい選挙推進協議会

「緑区明るい選挙推進協議会」は平成十六年五月二十日清水緑区長を始め、小築緑区選挙管理委員会委員長その他多くのご来賓のご臨席を賜り推進大会を行い、推進員四六名で発足しました。事務局の心強いご協力とご指導のもと、みんなで意見を出し合い、考え、話し合いながら手作りの推進運動をやつて行こうということ

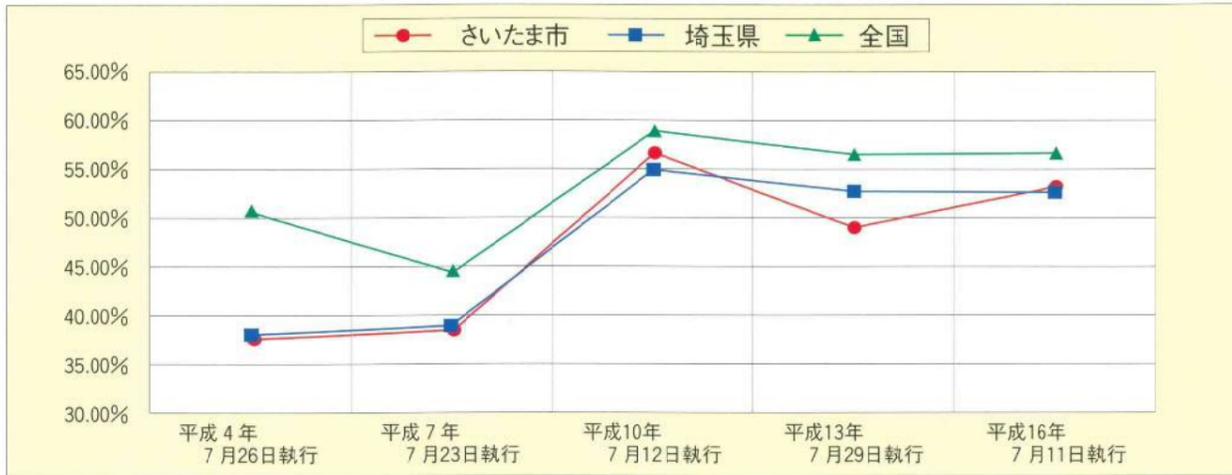
で第一歩を踏み出したところです。発足したばかりの会なので一人でも多くの区民の方々にこの運動を知ってもらいたいという願ひから、昨年度より開催されている区民まつりに初参加。「緑区明るい選挙推進協議会」のたすきを掛けて啓発物資を配布。そして「めいすいくん」の軍手人形を会場に來られる区民の方に作ってもらうコーナーを設置。ぬいぐるみに興味のある子供達、可愛いから孫に持って帰りたいという若いおばあちゃんなどに大好評でした。

会長 江橋 佳恵



▲ 秋の区民まつりでのめいすいくん人形作り風景

参議院選挙区選出議員選挙のさいたま市・埼玉県・全国における投票率の比較

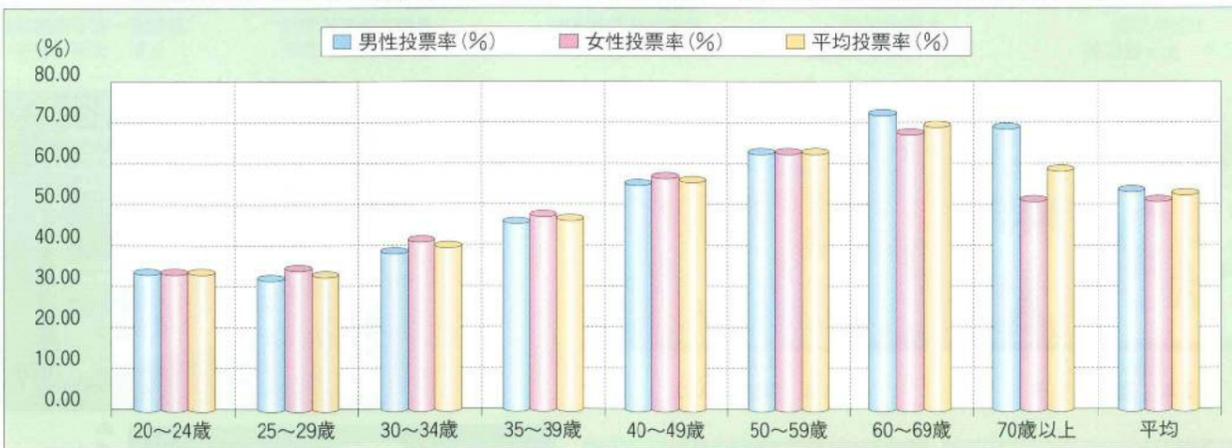


※平成4年7月26日執行から平成10年7月12日執行までは、旧浦和市・旧大宮市・旧与野市の投票率を平均してグラフにしたものです。

	平成4年7月26日執行			平成7年7月23日執行			平成10年7月12日執行		
	男性	女性	平均	男性	女性	平均	男性	女性	平均
旧浦和市	38.52%	36.04%	37.30%	38.23%	37.12%	37.68%	56.21%	57.37%	56.78%
旧大宮市	38.36%	35.13%	36.75%	38.83%	37.12%	37.98%	54.72%	54.82%	54.77%
旧与野市	40.19%	38.19%	39.21%	40.37%	39.61%	40.00%	57.59%	58.70%	58.13%
埼玉県	39.11%	36.73%	37.94%	39.54%	38.29%	38.92%	54.86%	55.03%	54.95%
全国	50.57%	50.86%	50.72%	44.67%	44.37%	44.52%	58.38%	59.28%	58.84%

	平成13年7月29日執行			平成16年7月11日執行		
	男性	女性	平均	男性	女性	平均
さいたま市	49.13%	48.87%	49.00%	53.77%	52.59%	53.18%
埼玉県	52.33%	52.89%	52.61%	53.05%	52.14%	52.60%
全国	55.98%	56.88%	56.44%	56.61%	56.54%	56.57%

参議院埼玉県選出議員選挙における男女別・年齢別投票状況 (平成16年7月11日執行)



区分	性別	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	計(平均)
		投票者数(人)	男性 11,015 女性 9,888 計 20,903	男性 13,361 女性 13,312 計 26,673	男性 20,048 女性 19,887 計 39,935	男性 21,090 女性 19,995 計 41,085	男性 40,537 女性 37,825 計 78,362	男性 47,170 女性 46,733 計 93,903	男性 43,958 女性 42,523 計 86,481	男性 29,595 女性 30,274 計 59,869
投票率(%)	男性 33.85 女性 33.50 平均 33.68	男性 31.88 女性 34.56 平均 33.16	男性 39.00 女性 41.67 平均 40.28	男性 46.22 女性 47.82 平均 46.98	男性 55.62 女性 57.04 平均 56.30	男性 63.43 女性 63.37 平均 63.40	男性 72.52 女性 67.64 平均 70.03	男性 69.83 女性 51.58 平均 59.23	計 53.77 計 52.59 計 53.18	

※ この投票率及び投票者数は、さいたま市全市の投票者数を集計したものです。
※ 投票率については、小数点以下第3位を四捨五入

選挙豆知識

市議会議員の補欠選挙はどんなときに行われるの？

さいたま市の市議会議員は、行政区が選挙区になっており、選挙区毎に定数が決まっています。選挙区で議員の定数の6分の1の欠員を超えた場合は、50日以内に選挙を行うこととなります。
また、6分の1の欠員を超えない場合でも、その選挙区において、市長選挙が行なわれる場合には、その選挙と同時に執行されます。

市議会議員の増員選挙はどんなときに行われるの？

増員選挙は市町村の配置分合、境界変更により、市町村議会議員の定数が増加した場合に行なわれます。
さいたま市は、平成17年4月1日に岩槻市と合併し、岩槻区を設置します。議員の定数は、合併特例法の編入合併特例定数を適用し、現さいたま市議会議員の在任期間中に限り、64名の定数が71名の定数になります。
そこで、岩槻区の選挙区において、7名の市議会議員の増員選挙が行われます。

選挙クイズ

次のクイズに挑戦しましょう。皆さんのご応募をお待ちしています。
正解者には、抽選のうえ20名様に粗品を差し上げます。

答えは、この「さいたま市明るい選挙推進協議会たより」の記事の中にあります。
Q1 平成17年5月15日(日)に行われる選挙は、次のうちどれでしょうか？

- 1 埼玉県知事選挙
- 2 衆議院議員総選挙
- 3 参議院議員通常選挙
- 4 さいたま市長選挙

Q2 岩槻市との合併により議員の定数が増加して行われる選挙の種類は、次のうちどれでしょうか？

- 1 補欠選挙
- 2 通常選挙
- 3 増員選挙
- 4 一般選挙

【応募方法】

官製はがきの裏面に①～⑥のことを記入してください。
① Q1、Q2の答え(番号) ② 郵便番号 ③ 住所
④ 氏名 ⑤ 年齢 ⑥ お読みになった感想又は選挙に対するご質問、ご意見等
表面には次のあて先を記入して応募してください。
〒330-9588
さいたま市選挙管理委員会事務局「選挙クイズ」係

【応募締切】

平成17年5月15日(当日消印有効)
*当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

平成17年度に予定される選挙

選挙の種類	投票日	告示日
さいたま市農業委員会委員一般選挙	平成17年4月17日	平成17年4月8日
さいたま市長選挙	平成17年5月15日	平成17年5月1日
さいたま市議会議員補欠選挙(浦和区)	平成17年5月15日	平成17年5月6日
さいたま市議会議員増員選挙(岩槻区)	平成17年4月1日から50日以内に執行	